

秋田県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和3年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	鹿角郡小 坂町	82,612	ふっ化水素及びその水溶性塩 20,800	セレン及びその化合物 19,000	アンチモン及びその化合物 9,500
2	秋田市	77,457	ヒドラジン 49,800	ほう素化合物 7,000	マンガン及びその化合物 6,795
3	鹿角市	53,706	マンガン及びその化合物 42,000	カドミウム及びその化合物 5,610	ふっ化水素及びその水溶性塩 5,590
4	にかほ市	30,267	EPN 7,395	ニッケル化合物 3,100	ダイオキシン類 1,490
5	大館市	28,065	マンガン及びその化合物 14,415	ふっ化水素及びその水溶性塩 5,366	ほう素化合物 3,289
6	大仙市	21,020	EPN 7,752	ほう素化合物 1,775	6価クロム化合物 1,335
7	由利本荘 市	19,355	EPN 4,607	ニッケル化合物 1,600	水銀及びその化合物 600
8	雄勝郡羽 後町	7,902	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 2,000	EPN 1,649	チウラム (チラム) 204